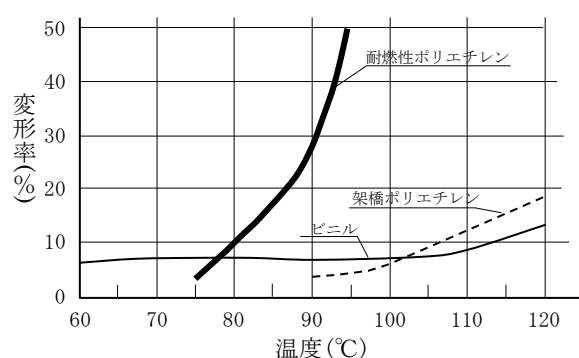


EM-I E 電線は二種耐熱盤に使用できません

二種耐熱盤において、H I V 電線に替えて、EM-I E 電線（JIS C 3612：600V 耐燃性ポリエチレン絶縁電線）が使用できるかとの問い合わせがありました。

認定委員会において調査・研究した結果、H I V 電線と違い EM-I E 電線は 75℃以上になると変形率が急激に大きくなり、また、可逆性も弱いため、二種耐熱盤内において EM-I E 電線を使用すべきでないとの結論に達しました。

なお、二種耐熱盤内で使用されている従来の I V 電線部分に替えて使用することは問題ありません。



材料の加熱変形性

資料 技資 第 131 号 B EM-I E 電線・ケーブルの各種特性について （社団法人 日本電線工業会）